

Initiatives to address



AFRICA's SOCIAL INNOVATION

神戸情報大学院大学の
アフリカイノベーションへの取り組み

Social innovation by ICT and Yourself

アフリカからの受け入れ状況

38カ国
284名

[2025年7月時点]
※短期研修含む



アフリカと日本をつなぐ起業家精神の体現

KIC修了生のニョナ・ドヴィ・セルジュさん（トーゴ共和国／コートジボワール共和国出身）は、JICA長期研修「ABEイニシアティブ」の留学生としてKICで学び、2023年9月に修了しました。来日以前より、コートジボワールにおいてIT企業を経営し、同国政府からの受託実績も多く持つ彼は、修了直後に日本とアフリカの架け橋となることを目指し、岐阜県にNPO法人「JapanConnect」を設立。人的・経済的・技術的な交流を促進することで、日本企業のアフリカ進出や現地の人材育成を支援しています。

KICで身につけた課題発見力や実践的なICT活用力は、卒業後の起業に大きな影響を与えました。経済産業省とJETROが主催する「日ア官民経済フォーラム」にも協力するなど、その活動は広がりを見せています。母国と日本の架け橋となり、アフリカの持続的な発展を支えるビジネスと人材ネットワークを築く姿は、KICが目指す「ICTと人間力による社会課題の解決」を体現するものです。



主なアフリカ関連事業実績

- ・JICAアフリカ地域別研修「ICT活用による開発課題解決」(Tankyu For Africa) (2011年度)
- ・ABEイニシアティブ(2014年度～)
- ・JICA課題別研修「ICT案件形成能力向上」(2015年度～)
- ・JICA草の根技術協力事業「ルワンダ・キガリを中心とした若手ICT人材育成事業」(2017年度～2019年度)
- ・ICTによる社会課題解決(DX・X-TECHの推進)(2021年度～2023年度)
- ・JICA草の根技術協力 ルワンダ「神戸-キガリICTビジネスイニシアティブ」(2019～2024年度)
- ・JICA技術協力PJ ウガンダ「ICT産業振興」(2023～2027年度)
- ・JICA技術協力PJ ルワンダ「質の高い技術協力」(2024～2028年度)

DIVERSITY KIC

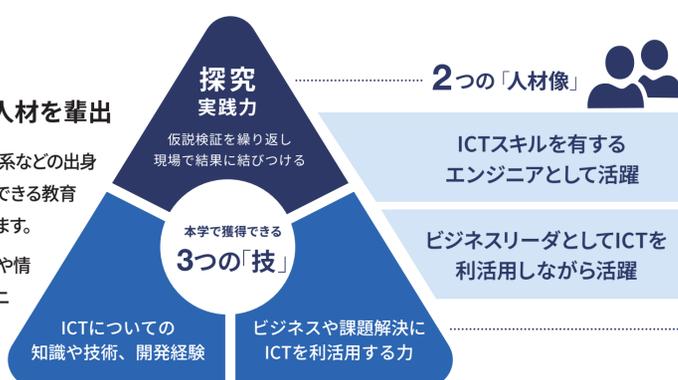
社会の加速度的な変化に伴う様々な事象は、経験や基礎知識だけでは対応できない時代となっています。今日では、経営者から大学を卒業したばかりの社会人までが、より高度で体系的、かつ実用的な知識の獲得が求められています。KICのICTイノベータコースには、これまで世界中の企業や国を代表して多くの方々が入学され素晴らしい成果を挙げています。志高い海外からの留学生とともに100%英語で学ぶ国際的な環境は、学生の人材価値を高め、活躍の場を飛躍的に広げています。

About KIC

実践的なICT教育と課題解決力の育成により、社会が求めるIT人材を輩出

神戸情報大学院大学 (KIC) では、社会で活躍できるITエンジニアを育成するために、文系や理系などの出身学部やIT業界での就労経験にかかわらず、各学生の目標(目指すエンジニア像)に応じて育成できる教育プログラムを構築。大学院の2年間で専門分野の知識・技術を完全に修得することを目指しています。

カリキュラムは基礎から応用・実践へと進む積み上げ型の構成になっており、ソフトウェア開発や情報通信ネットワークの構築ができるエンジニア、組み込みソフトウェアを作成できるエンジニア、各種情報システムの構築・設計、開発管理のできるITアーキテクトやプロジェクトマネージャなど、多方面にわたって活躍できる人材を輩出しています。



www.kic.ac.jp/



KIC GRADUATE SCHOOL OF INFORMATION TECHNOLOGY,
KOBE INSTITUTE OF COMPUTING

神戸情報大学院大学
〒650-0001 神戸市中央区加納町2-2-7 TEL:078-262-7715